

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成27年10月29日 (2015.10.29)

【公開番号】特開2014-62846(P2014-62846A)

【公開日】平成26年4月10日 (2014.4.10)

【年通号数】公開・登録公報2014-018

【出願番号】特願2012-209026(P2012-209026)

【国際特許分類】

G 0 4 G 21/04 (2013.01)

G 0 4 G 17/08 (2006.01)

【F I】

G 0 4 G 1/00 3 0 7

G 0 4 G 1/00 3 0 1 L

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月8日 (2015.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 6】

< 変形例 8 >

上述した実施形態及び変形例において、アンテナパターン及び給電部は、メッキまたは銀ペースト印刷等により誘電体の面上に直接に形成されるものであるが、アンテナパターン及び給電部の一部または全部が、誘電体に埋設されるものであってもよい。

例えば、電子時計 1 0 0 は、図 1 8 に示すアンテナ体 4 0 e を備えるものであってもよい。図 1 8 は変形例 8 に係るアンテナ体 4 0 e の一部断面図である。アンテナ体 4 0 e は、アンテナパターン 4 0 2 e 及びアンテナパターン 4 0 3 e が、5 角形の断面形状を有する誘電体 4 0 1 e に埋設され、給電部 4 0 4 e の一部が誘電体 4 0 1 e に埋設されている。このような構造は、インサート成形で製造することができる。インサート成形によれば、メッキまたは銀ペースト印刷等によりアンテナパターンを形成する場合に比べて、アンテナ体を安価に製造することができる。